

令和5年度 上武大学 大学院 経営管理研究科 シラバス

講義番号	授業科目名	危機管理演習Ⅰ・Ⅱ		担当教員	加古 嘉信		
	英語授業科目名	Crisis Management SeminarⅠ・Ⅱ		単 位	各4	学期	通年
対象年次	1・2年次	クラス指定	なし	他との関連			
履修条件	特になし						
テーマ・副題	危機管理に関する研究と修士論文の執筆						
授業の教育目的・目標	国民の生命、身体に重大な被害が生じ、又は生じるおそれがある緊急事態への対処方策に関連する研究を推進し、修士論文として取りまとめる。						
授業の理解度の到達目標	演習Ⅰ・Ⅱを通じて、修士の学位取得に相応の研究設計能力、研究推進能力、論文執筆能力、プレゼンテーション能力等を修得する。						
授業キーワード	緊急事態対処、災害対策、防災・減災、人命救助、人命保護						
授業の内容	演習Ⅰでは、先行研究の調査、課題設定、研究設計等を通じて修士論文作成に向けた基礎を固める。演習Ⅱでは、修士論文作成に関する指導、受講生による発表と発表内容に基づく議論等を行う。						
授業の方法	受講生による発表と発表内容に基づく議論を中心に授業を進める。						
授業展開	<b>演習Ⅰ</b> ・第1回～第5回 研究の計画・推進、修士論文の執筆等に関する諸注意 ・第6回～第10回 研究課題に関する検討・議論 ・第11回～第30回 研究方法に関する検討・議論 仮説構築に関する検討・議論 研究計画に関する検討・議論			<b>演習Ⅱ</b> ・第1回～第25回 研究の進捗等に関する発表・議論 修士論文の完成に向けた議論 最終発表に向けた議論 ・第25回～第30回 研究の総括と修士論文の完成			
成績評価方法	演習Ⅰ：授業への取り組み姿勢（50%）、各検討・議論の内容（50%）から評価する。 演習Ⅱ：授業への取り組み姿勢（30%）、修士論文の内容（70%）から評価する。						
成績評価基準	A：100～80点、B：79～70点、C：69～60点、D：59以下 Dは不合格とする。 なお、欠席が1/3以上の場合は、Eとする。						
テキスト	適宜指示する。						
参考図書	適宜紹介する。						
準備学習に必要な時間、又はそれに準じる程度の具体的な学習内容	演習Ⅰ： 適宜出題する課題に対して、調査・検討・資料化などを行う必要がある。 演習Ⅱ： 授業外の時間を通じて修士論文の執筆を進め、常に進捗を報告できるようにしておくこと。						
学生へのメッセージ	危機管理に関する事柄・事象について探求心を持ち、積極的な姿勢で授業に参加していただきたい。						
オフィスアワー	水曜日2時限、木曜日3時限（メールによる事前アポイントが望ましい。）						
連絡先	電話番号	0270-32-1011（内線：1715）		メールアドレス	online-kako@ic.jobu.ac.jp		
人数制限	特に定めない。						